

※本リリースは 10 月 27 日にフランス リュエイク・マルメゾンにて発表されたプレスリリースの抄訳です。

シュナイダーエレクトリック、第 3 四半期のサステナビリティ・インパクトの進捗を発表

エネルギーマネジメントおよびオートメーションにおけるデジタルトランスフォーメーションのリーダーであるシュナイダーエレクトリックは、2025 年に向けたサステナビリティ・インパクトの目標に対する 2022 年第 3 四半期のスコアが 10 点満点中 4.54 点だったことを発表しました。この結果は、同社のサステナビリティに対する長年のコミットメントを改めて実証するものであり、そのリーダーシップと気候変動の取組みによる好影響を反映したものです。

このニュースは、ニューヨークで開かれた [Climate Week NYC（気候週間）](#) の直後であり、エジプトにおける [国連の COP27](#) を直前に控えた、気候変動コミュニティにとって極めて重要な時期に発表されました。COP27 では、現在のエネルギー危機によって緊急性を増したネットゼロへの移行を加速させるため、シュナイダーエレクトリックの最高戦略・サステナビリティ責任者（Chief Strategy and Sustainability Officer）である Gwenaelle Avice-Huet が登壇し、当社の豊富な専門知識と提言を発表します。

シュナイダーエレクトリックの今期におけるサステナビリティの確かな成果は、以下の要因によるものです。

- Science Based Targets イニシアティブ（SBTi）が規定した [企業ネットゼロ基準（Corporate Net-Zero Standard）](#) に基づいてネットゼロのコミットメントロードマップを認定された世界初の企業の 1 社になりました。
- 著名な ESG 評価機関の S&P Global 社による 2022 年の企業サステナビリティ評価で、100 点満点中 89 点という業界トップクラスのスコアを獲得しました（評価日:10 月 21 日）。
- 2018 年以降、お客様の CO2 排出量を 4 億トン削減・回避し、2025 年の削減目標量の半分に到達しました。

Gwenaelle Avice-Huet は次のように述べています。「サステナビリティは、目の前の利益とすべての人類の未来、その両面を考慮しながら、今日の世界が直面している喫緊の問題に立ち向かうための鍵です。これは、単にサステナビリティが有意義だからと言う理由だけではなく、実際にビジネスにとって有益であるからです。企業の財務および非財務諸表は、ステークホルダーのエコシステム全体を変革し、地球をより良く保護する原動力になり得ることを示しています。」

最近シュナイダーエレクトリックが、[ESG データの主要プロバイダーである MSCI](#) との脱炭素化に関するパートナーシップを結んだことから明らかなように、当社は社会にポジティブなインパクトを与える企業であろうとするインパクトカンパニーの原則に沿った活動を継続しています。こうした貢献により、最高の ESG（環境・社会・ガバナンス）の実践者であり、サステナビリティの実現を牽引する企業となることを目指しています。

ESG のあらゆる側面を網羅している「シュナイダー・サステナビリティ・インパクト 2021-2025 プログラム」の詳細な結果とハイライトは、2022 年第 3 四半期報告書（以下の進捗ダッシュボードを含む）でご覧いただけます。



シュナイダーは、第3四半期にサステナビリティのリーダーシップに関して以下の賞とランキングを獲得しました。

- ゼロカーボンプロジェクトの取り組みが評価され、調達に関するアワード [The CIPS Excellence in Procurement Awards 2022](#) を2つ受賞
- Guidehouse 社の [PPA マーケットプレイス・ソリューションプロバイダーのランキング 1位](#) を獲得
- 鉄道業界における循環型経済への取り組みが評価され、[Railsponsible Award 2022](#) を受賞
- CyberVadis 社のサイバーディスクロージャーでゴールド評価を獲得
- 「Grand Prix de la Transparence 2022」のトップ 10 にランクイン

シュナイダーエレクトリックの最新の受賞歴と評価の詳細については[こちらをご覧ください](#)。

シュナイダーエレクトリックのサステナビリティ・インパクトの結果とハイライトについては以下をご覧ください。

- [2022年第3四半期シュナイダー・サステナビリティ・インパクト報告書](#)
- [2022年第3四半期財務・非財務関連文書](#)

シュナイダーエレクトリックのESGについての詳細については以下を参照してください。

- [サステナビリティレポートのページ](#)
- [よくある質問 \(FAQ\)](#)
- [サステナビリティ・ディスクロージャー・ダッシュボード 2021](#)

Schneider Electricについて

シュナイダーエレクトリックは、あらゆる人がエネルギーや資源を最大限活用することを可能にし、世界の進歩と持続可能性を同時に実現することを目指しています。私たちはこれを「Life Is On」と表現しています。

私たちの使命は、持続可能性と効率性を実現するためのデジタルパートナーになることです。

世界をリードするプロセス技術やエネルギー技術と、エンドポイントとクラウドをつなぐ製品、制御機器、ソフトウェアやサービスとを、ライフサイクル全体を通して統合し、その統合された管理を住宅、ビル、データセンター、インフラストラクチャ、各種産業に展開することでデジタルトランスフォーメーションを推進します。

私たちは、最もローカルなグローバル企業です。社会にとって意義深い目的を持ち、多様な意見を取り入れ自ら行動するという価値観を持って、オープンスタンダードとパートナーシップエコシステムの拡大に尽力します。

www.se.com/jp

Discover Life Is On

Follow us on:      

Hashtags: #EcoStruxure